記 者 発 表 資 料

令和2年11月16日
国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所

国道47号 新庄酒田道路（戸沢～立川）の計画検討に関する意見聴取を実施します。
～みなさまのご意見をお聴かせください～

国道47号 新庄酒田道路は、山形県の最上地方と庄内地方を結ぶ地域高規格道路です。
このたび、その一部を担っている「新庄酒田道路（戸沢～立川）」の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聴きするアンケート調査およびヒアリング調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

アンケート調査について

○調査期間：令和2年11月17日（火）～令和2年12月18日（金）

○調査内容：沿線地域住民や道路利用者等を対象に、対策案（ルート案）を検討していく上で、重視する項目や配慮する項目について意見を把握するために実施します。

調査方法	実施方法	実施期間
インターネット（WEB）	酒田河川国道事務所ホームページに掲載します。 http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/	令和2年11月17日（火）～12月18日（金）
回答はがき	庄内町、戸沢村にお住まいの方は、全世帯に郵送配布します。 新庄市、酒田市にお住まいの方は、国道47号沿線の世帯に対し郵送配布します。	令和2年11月18日（水）～12月18日（金）
	最上地域及び庄内地域の企業（道路利用者等）へ郵送配布します。	令和2年11月18日（水）～12月18日（金）
	各自治体の公共施設等にアンケート調査票、回答はがき、回収ボックスを設置します。（設置箇所は別紙を参照ください）	令和2年11月18日（水）～12月18日（金）

ヒアリング調査について

○対象期間：令和2年11月17日（火）～令和2年12月18日（金）

○対　象：最上地方及び庄内地方の沿線自治体及び団体、企業等

○調査内容：面接方式（または郵送及び電話等）により、対策案（ルート案）を検討していく上で、重視する項目や配慮する項目について意見を把握するために実施します。

【発表記者会：山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会】

【お問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
TEL　0234-27-3331（代表）　FAX　0234-27-3363
副　所　長　石井（いしい）　宏幸（ひろゆき）　（内線　205）
調査第二課長　坂田（さかた）　亨（すすむ）　（内線　451）

別　紙

●アンケート調査票・回答はがきの配布

（1）戸沢村、庄内町にお住まいの方（全世帯配布）

配 布 方 法：郵送にて配布します。

配布予定日：令和2年11月18日（水）以降順次配布します。

（2）新庄市、酒田市にお住まいの方（国道47号沿線で抽出配布）

配 布 方 法：郵送にて配布します。

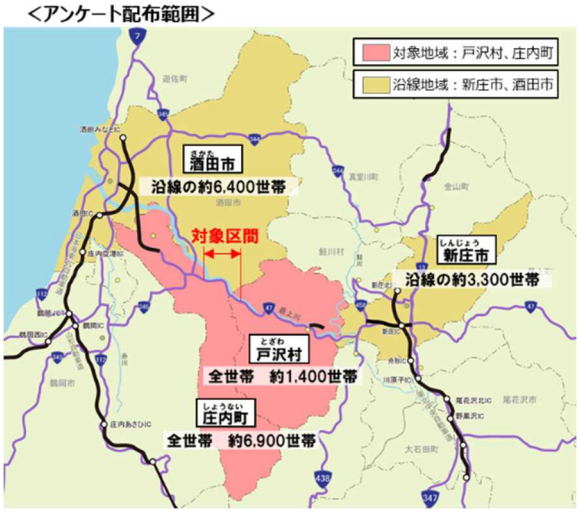
配布予定日：令和2年11月18日（水）以降順次配布します。

（3）最上地域及び庄内地域にある企業（道路利用者等）

配布方法：郵送にて配布します。

配布予定日：令和2年11月18日（水）以降順次配布します。

<アンケート配布範囲>



（4）（1）（2）（3）以外の方

酒田河川国道事務所、最上・庄内総合支庁、各市町村役場等の公共施設、道の駅などにアンケート調査票、回答はがき、回収ボックスを設置します。

設置予定日：令和2年11月18日（水）～令和2年12月18日（金）

また、インターネットによる回答も可能です。

●アンケート回収方法

（1）回答はがきによる回答

回答はがきに回答をご記入いただき、お近くの郵便ポスト、酒田河川国道事務所、最上・庄内総合支庁、各市町村役場等の公共施設、道の駅等に設置してある回収ボックスへ投函してください。

【調査票・回収ボックス設置箇所】

国土交通省	酒田河川国道事務所、新庄河川事務所	戸沢村	戸沢村役場、いきいきランドぽんぽ館、芭蕉ライン観光、白糸の滝ドライブイン	酒田市	酒田市役所、松山総合支所、平田総合支所、八幡総合支所、酒田市中央公民館、山居倉庫
山 形 県	最上総合支庁、庄内総合支庁	庄内町	庄内町役場、立川総合支所、庄内町立図書館	鶴岡市	鶴岡市役所、羽黒庁舎、藤島庁舎、総合保険福祉センター「にこ・ふる」
道 の 駅	とざわ、しょうない	新庄市	新庄市役所、新庄市文化会館、新庄市市民プラザ、新庄市立図書館、生涯学習施設わくわく新庄	三川町	三川町役場
空　　港	庄内空港				

（2）インターネットによる回答

酒田河川国道事務所や各市町村のホームページにあるバナーからアクセスしていただき、回答していただくことが可能です。

パソコンまたは
スマートフォンから

「酒田河川国道事務所」で検索し専用バナーよりアクセスしてください。

酒田河川国道事務所ホームページ URL

http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/

酒田河川国道事務所　検索



スマートフォン等をお持ちの方は、右記QRコードから直接アクセスできます。

裏面の内容をご確認頂き、添付の「質問票」への回答をお願い致します。

※インターネットによる回答も可能です。

【回答例】

料金受取人払郵便

酒田局承認

703

差出有効期間
2021年1月31日
（切手不要）

郵便はがき

9998-8790

山形県酒田市上安町1－2－1

国土交通省　東北地方整備局
酒田河川国道事務所　調査第二課　行

※本アンケートでお答えいただいた意見及び個人情報は、他の目的で利用したり、第三者に利用させたりすることは一切いたしません。

あなたについてお聞かせください（［ ］内に記入または該当する番号に○）

住所	郵便番号［9 9 9－6 6 0 1］ ［山形］都・道・府・(県) ［庄内］市・(町)・村 地区名［狩川］		
性別	(1.) 男性　2. 女性	第1回アンケートへの回答	(1.) 回答した 2. 回答していない
年齢	1. １０代　2. ２０代　3. ３０代　(4.) ４０代 5. ５０代　6. ６０代　7. ７０代以上		
職業	(1.) 会社員　2. 公務員　3. 自営業　4. 学生　5. 主婦・主夫 6. 無職　7. その他（　　）		

新庄酒田道路（戸沢～立川）アンケート調査　回答欄

問１．それぞれ該当するもの１つに○をつけてください。

A 利用目的	1	2	3	4	(5)	6	7（　　）
B 利用頻度	1		2		3	(4)	5
C 移動手段	(1)		2		3	4	5

問２．重視すべきと思われる項目に○をつけてください。（３つまで）

1.事故が少なく安全に走行できること
2.冬期でもすれ違いに不安のない十分な幅が確保されること
3.事故や災害による通行止めや広域迂回が起きにくいこと
4.庄内地域～最上地域間の所要時間が短くなること
5.最上川沿いの観光資源への利便性がよいこと
6.安定した救急搬送のルート確保ができること
7.沿道集落への利便性がよいこと
8.自然環境への影響が少ないこと
9.工事に伴う規制の影響が少ないこと
10.建設費が安いこと

問３．重視すべきと思われる理由

問２で○をつけた項目について、そう思われる理由を、ご自由にお書きください。

問４．他に重視すべきと思われること

問２で○をつけた項目以外で、重視すべきと思われることがありましたら、ご自由にお書きください。

●新庄酒田道路（戸沢～立川）の詳しい情報については「国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所のHP」へアクセス願います。

●インターネットによる回答を行う場合は、「新庄酒田道路　アンケート」で検索し、アンケートページへアクセス、もしくは右QRコードからアクセスできます。また、酒田河川国道事務所HPにある右バナーからアクセスできます。

●アンケートに関するお問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所　調査第二課
TEL　0234-27-3494　FAX　0234-27-3914

新庄酒田道路（戸沢～立川）ご意見募集中！ 令和2年12月18日（金）まで

酒田河川国道事務所

■アンケートの今後の流れ

第１回アンケート → アンケート結果の整理 → 今回 **第２回アンケート** → 対応方針の検討

ご協力ありがとうございました

新庄酒田道路（戸沢～立川）の計画検討に関する第２回アンケート調査

全４問

新庄酒田道路の計画に向けて
みなさまのご意見をお聞かせください

５分程度で回答することができます

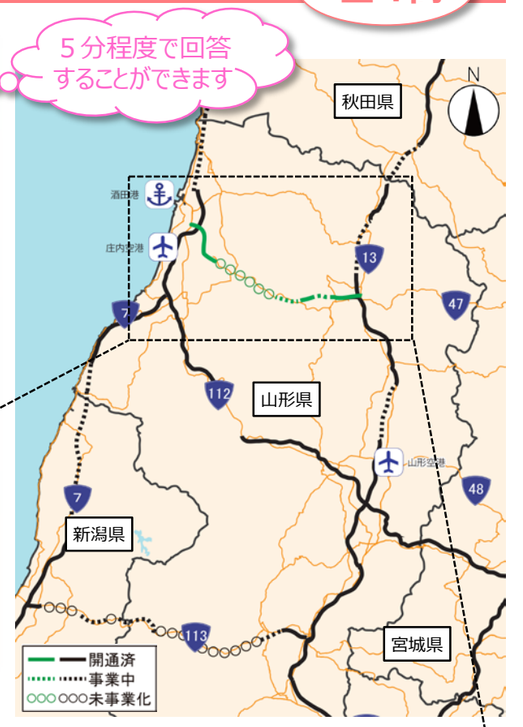
新庄酒田道路は、新庄市から酒田市に至る延長約50キロメートルの地域高規格道路です。

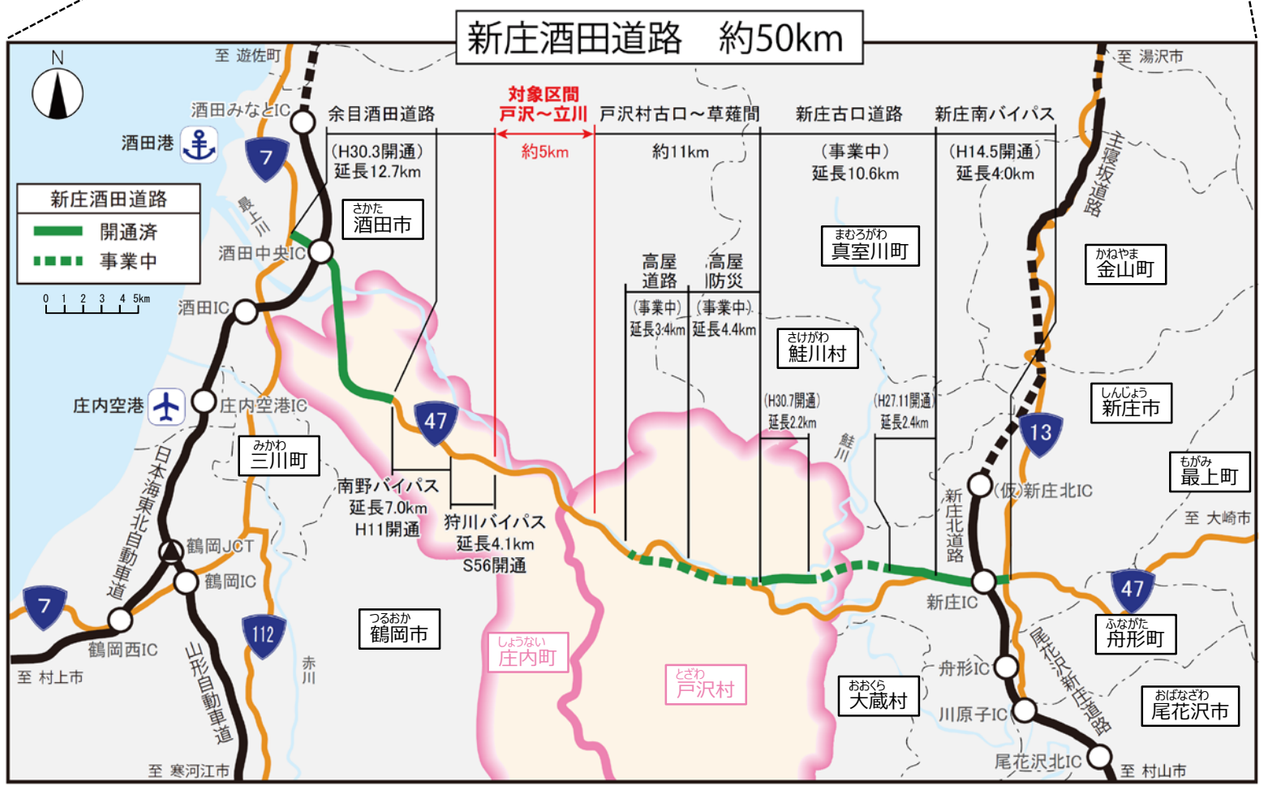
今回のアンケートは、**戸沢村～庄内町間の道路整備の計画検討**にあたり、皆様のご意見を伺うものです。

意見聴取は全部で２回行い、第１回（令和元年11月～令和２年２月）では、日頃感じている道路交通や地域の課題等についてご意見をいただきました。

今回（第２回）は、新庄酒田道路（戸沢～立川）の**対策案を検討するにあたり、重視すべき事項**についてご意見をお伺いさせていただきます。

なおご意見は統計的に処理し、住所・氏名や個人の意見等が特定されることはございません。



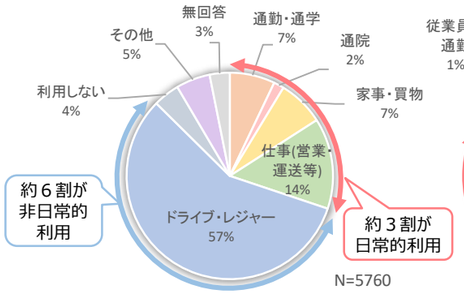


国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
酒田市　新庄市　戸沢村　庄内町

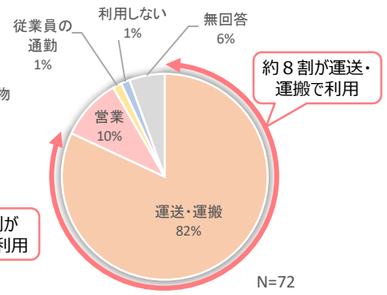
第１回アンケートの概要

●対象区間の利用目的

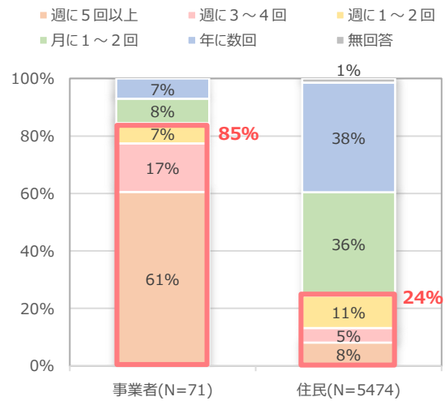
〈住民・道路利用者〉



〈事業者〉

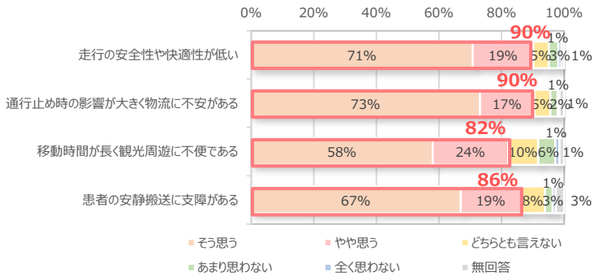


●対象区間の利用頻度

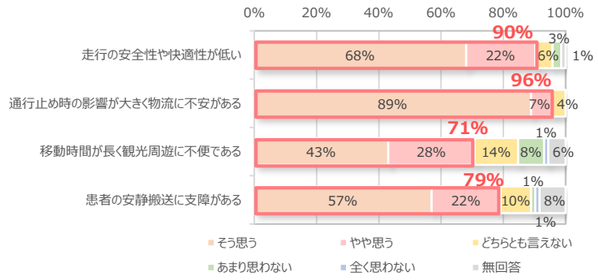


●課題の認識

〈住民・道路利用者〉

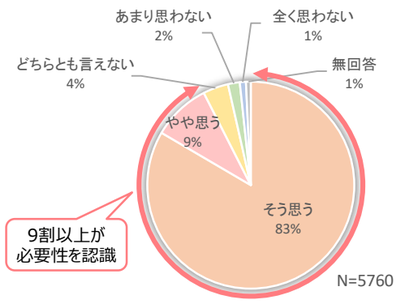


〈事業者〉

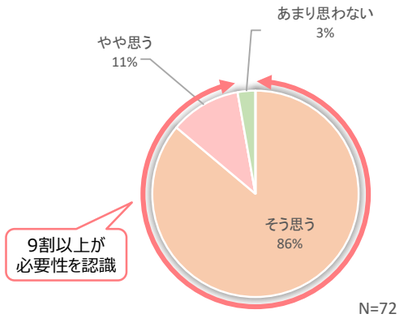


●新たな道路整備の必要性

〈住民・道路利用者〉



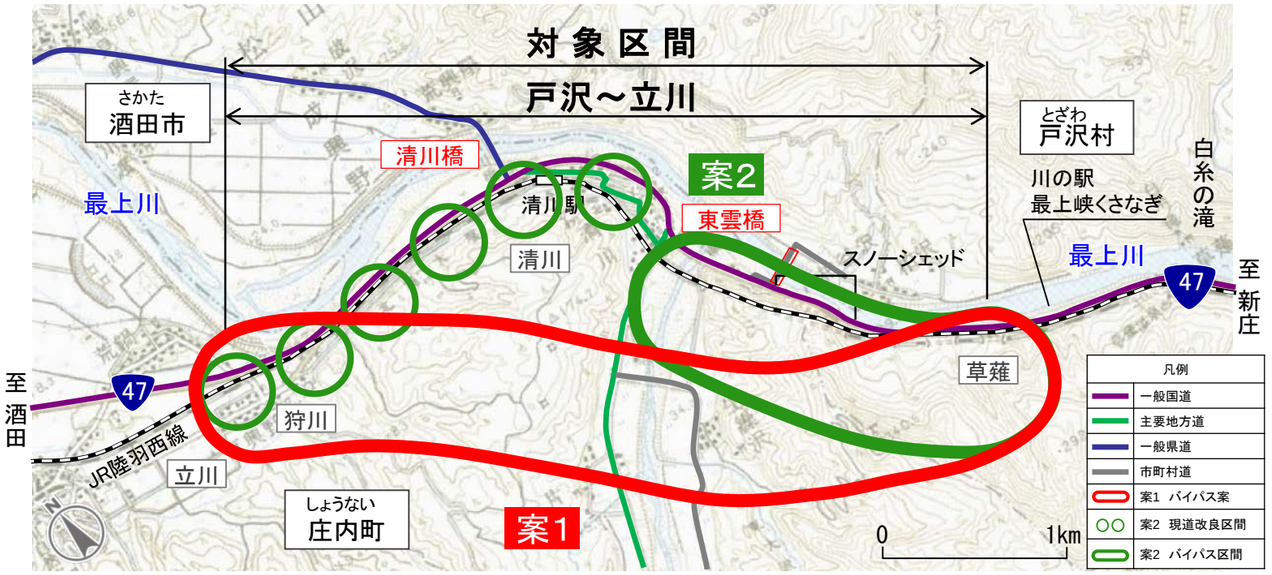
〈事業者〉



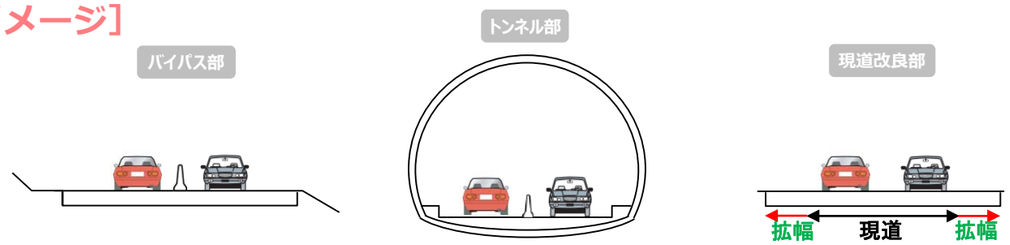
●主な意見・要望

- 早く安全に移動する役割を果たすためには、新庄酒田間を一気に事業化すべき。（新庄市住民）
- 事故や雨量制限で通行止めになることが多いが、迂回路がなく困っている。（戸沢村住民）
- 国道47号は原料や製品の輸送等、全ての命綱なので、通行止めの影響は大きい。（庄内町事業者）等

対応方針案（ルート帯）の考え方



［整備イメージ］



比較項目			【案①】バイパス案	【案②】現道改良・一部バイパス案
ルートの概要			・全線バイパス整備により、速達性の向上や走行環境の改善を図る案	・現道改良を基本に一部バイパス整備とし、速達性の向上や走行環境の改善を図る案
延長			約5ｋｍ	約7ｋｍ
政策目標	安全かつ快適な移動の実現	事故多発箇所の回避	• 事故の多い急カーブやスノーシェッド区間の回避により、事故の危険性が大きく軽減	• 事故の多い急カーブやスノーシェッド区間の回避により、事故の危険性が大きく軽減
		冬期の快適な移動	• 狭小幅員や路面凍結の多い最上川沿いの回避により、冬期の移動快適性が大きく向上 • 冬期の走行安全性を確保	• 狭小幅員の解消により、冬期の移動快適性が向上 • 冬期の走行安全性を確保
	物流の安定的輸送の確保	通行止め時の代替機能	• 災害・事故による通行止め時の迂回路として、代替機能を確保	• 現状より広い幅員の確保により、全面通行止めリスクを緩和
	観光振興の支援	庄内～最上間の時間短縮	• 別線整備でサービス速度が高く、速達性に優れる	• 急カーブ改良により、サービス速度が向上
		観光資源へのアクセス性	• 現道沿線からのアクセス性に劣る	• 最上川沿いの観光資源へのアクセス性に優れる
	安定した搬送ルートの確保	救急搬送の信頼性	• 急カーブ改良等により、患者の安静な搬送に寄与	• 急カーブ改良等により、患者の安静な搬送に寄与
配慮すべき事項	生活環境	現道沿線住民への影響	• 清川集落からのアクセス性に劣る	• 清川集落からのアクセス性に優れる
	自然環境	地形・自然環境の改変	• 地形改変・自然環境への影響が大きい	• 地形改変・自然環境への影響が比較的小さい
	工事の影響	現道交通への影響	• 現道での工事は接続部のみであるため、現道交通への影響はほとんどない	• 長期間の交通規制が必要、現道交通への影響は大きい
	経済性	整備に関する費用※	約200～240億円	約220～260億円

※現時点の概算であり、今後のルート検討、土地利用状況等により、金額が変更となる場合があります。